

○防災教育「新燃岳を考える日」

平成23年1月26日にマグマ噴火を起こした新燃岳噴火経験を風化させることなく防災意識を継続するため、毎年同日を防災教育「新燃岳を考える日」として町内各小中学校で防災教育や引渡し訓練等を行っています。



■ 平成23年1月26日からの噴火 平成23年1月26日からの噴火当時の状況



当時は噴火による降灰や空振、火山雷などによって多くの町民が恐怖を覚えました。

■ 防災教育・引渡し訓練

「新燃岳を考える日」当日、防災教育及び児童生徒保護者引渡し訓練が行われました。

【引渡し訓練の様子】



【防災教育授業の様子】



■ 霧島ジオパーク講演会（～活火山の麓に住む流儀～）

【井村先生講演の様子】



「新燃岳を考える日」当日、町民に対し、鹿児島大学の井村隆介准教授を講師としてお招きし、霧島ジオパーク講演会を開催しました。13年前の教訓を語り継ぎ、いざというときに冷静に行動できるよう日頃から自覚して備えることの大切さを学びました。

【講演を聞く町民の方々】



【問合せ先】

宮崎県高原町総務課

TEL：0984-42-2112

E-mail：soumu@town.takaharu.lg.jp

事務局（鹿児島市危機管理課）

TEL：099-216-1513

E-mail：kiki-kazan@city.kagoshima.lg.jp